

「イソベっちの、前へ前へポップー！」

2012年7月15日(日曜)

ゲスト:今井徹さん(道頓堀商店会会長)

第 59 回の「のびのびさん」は、道頓堀商店会会長、今井徹さんです。

Q. 「道頓堀今井」というお店の紹介をお願いします。

昭和 21 年に。私の父が創業した店です。ちなみに祖父は楽器屋、曾祖父は芝居茶屋を営んでいました。第二次世界大戦で楽器が焼けてしまい、何か食べ物屋をやろうということで始めた店です。祖母が料理上手で接客も得意だったことから商売が軌道に乗り、そのまま私が店を引き継いでいます。

Q. 道頓堀は昔と比べてずいぶん変わりましたね。

今年 6 月に、四ツ橋筋から堺筋まで、道頓堀川水辺遊歩道（とんぼりリバーウォーク）が開通しました。しかし、今はまだ道頓堀の道側に入口がある店が多く、川側から入れる店が少ない状況です。せっかくできた遊歩道をもっと利用していただいて活性化しようと、いろんなイベントを開催しています。

Q. それが道頓堀が 3 年後に開削 400 年を迎えることにつながるイベントですね。
はい。地元が一丸となりミナミの活性化をしようと、『道頓堀川万灯祭 2012』を開催したり、灯籠流しをしたりと、いろんなイベントを開催しています。開削 400 年にあたる 2015 年には大きなイベントをやりたいと思っています。

Q. 開削 400 年の、いちばんの目玉イベントは何ですか？

道頓堀川にプールを作り、世界中からスゴイ水泳選手を集めて「世界遠泳大会」を開催したいと考えています。世界中からマスコミも来ていただき、ミナミの町を世界に発信してもらえば活性化につながると考えています。

Q. そして、よりミナミを活性化するためには…？

まずは、放置自転車対策など、観光客を迎えるに環境づくりが必要と思います。100 万人が 1 回来るミナミではなく、1 万人が 100 回来るミナミを目指してます。

Q. 大切にしている言葉「のびのびワード」を教えてください。

「おたがい様 おかげ様」です。

商売させていただくにせよ何にせよ、自分だけがよくなるのではなく、お客様に来ていただくおかげ様ですし、おたがい様という気持ちを忘れずにいます。

ありがとうございました。